

**第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定
のための施策検証シート**

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画（R3～5）

【進捗状況と課題、今後の方向性】調書 回答様式

【目次】		【担当部局】
1	記入例	
2	1（1）地域包括支援センター機能の充実・強化	地域包括支援センター
3	1（2）地域見守りネットワークの推進	社会福祉課・高齢介護課
4	1（3）多様な主体による生活支援サービスの提供体制の構築	高齢介護課・地域包括支援センター
5	2（1）介護予防の総合的な推進	高齢介護課
6	2（2）健康づくりと生活習慣病予防の推進	健康推進課・国保年金課
7	3（1）高齢者の社会参加の促進	社会福祉協議会
8	3（2）生涯学習機会の確保	生涯学習課
9	3（3）高齢者スポーツの推進	生涯スポーツ課
10	4（1）認知症に対する理解の推進	地域包括支援センター
11	4（2）認知症の早期発見・対応の推進	高齢介護課・地域包括支援センター
12	4（3）認知症高齢者や介護家族等への支援の充実	高齢介護課
13	5（1）権利擁護の取り組みの推進	商工労働課・社会福祉課・社会福祉協議会・ 包括支援センター
14	5（2）高齢者虐待防止に向けた取り組みの推進	高齢介護課・地域包括支援センター
15	5（3）防災・防犯・感染症・交通安全対策の推進	危機管理消防課・高齢介護課
16	6（1）安心して住み続けることができる住まいづくりの推進	高齢介護課
17	6（2）施設サービスの充実	高齢介護課
18	6（3）サービス付き高齢者向け住宅等の整備	高齢介護課
19	7（1）介護サービスの質の向上	高齢介護課
20	7（2）サービスを円滑に利用するための支援	高齢介護課
21	7（3）介護保険事業の適切な運営	高齢介護課
22	7（4）在宅医療・介護連携の推進	地域包括支援センター
23	7（5）家族等への介護支援強化	高齢介護課
24	7（6）サービス人材の確保と育成	高齢介護課

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5)
【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いするものです。

基本目標		1 地域で支える包括的な支援体制づくり		該当ページ	41-42		
基本施策	取組内容	(1) 地域包括支援センター機能の充実・強化		担当部局	地域包括支援センター		
① 地域包括支援センターの機能強化	・地域包括ケアシステム構築のための中核的な役割を担う地域包括支援センターは、高齢化に伴う複雑化、複合化した支援ニーズに対応するための機能や支援体制の強化を図ります。 ・地域包括支援センター運営協議会と連携しながら、センター評価を実施・強化するとともに、適切な人員体制の確保に努めます。	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題) 2 概ねできた	達成状況 2 概ねできた 具体的な内容 地域包括支援センターの機能強化としては多職種連携による支援体制の強化が必須である。当センターの専門職や地域の医療・介護職等の連携により高齢者に対する支援に取組み、各種事業や研修会でスキルアップも図ってきた。地域包括支援センターとしてはセンター機能の強化と共に、現場の現状や問題意識を発信することを継続して行い地域包括ケアシステムの強化に取り組む。また、センターの自己評価を運営協議会に報告し確認する取り組みも継続する。		備考		
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など) C: 見直し・改善	方向性 C: 見直し・改善 具体的な内容 引きこもり・8050問題や精神障がいを持つ方の支援など問題は複合化しており、高齢者の支援のみでは解決できない事例が急増している。庁内・部内や管内の各部門が協力して対応する体制づくりとして、専門職の配置体制の強化や連携体制の構築が急務である。地域包括支援センター業務の見直しや改善は随時行うが、自己改善では解決できない部分は粘り強く発信し改善につなげていく。		備考		
② 相談支援体制の充実	・総合相談窓口として介護保険制度、介護予防、権利擁護などの保健・福祉全般の相談支援を引き続き実施し、総合的な相談支援体制の充実を図ります。 ・身近な地域で相談が受けられるよう、引き続き訪問による相談の実施や、相談窓口の周知、情報の提供に努め、相談支援体制の強化を図ります。	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題) 2 概ねできた	達成状況 2 概ねできた 具体的な内容 総合相談窓口として専門職で相談支援に取り組む、必要な制度やサービスに繋ぎ問題解決に取り組んだ。限られた人材で協力して、コロナ禍ではあったが感染対策に注意して訪問や面談を行い増加するケース対応を行った。今後も相談窓口の周知や情報提供に努めていく。		備考		
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など) B: 継続	方向性 B: 継続 具体的な内容 多職種連携による相談支援体制の強化が必要である。問題は多様化・複雑化しており高齢者に対する支援のみでは問題解決に至らないケースが急増している。8050問題は6040・7040・9060問題と高齢化に伴っており、現場の現状を解決する為に重層的な支援体制の構築を求めたい。また、社会資源・制度や手続きのスキルを高めるため研修や多職種との交流を進めていく。		備考		
③ 地域のネットワークの構築	・地域包括支援センターを中心として、介護サービス事業者、医療機関、民生委員、高齢者の日常生活支援に関する活動に携わるボランティアなど、地域におけるさまざまな関係機関のネットワークを構築し、支援が必要な高齢者に対して、保健・医療・福祉サービスをはじめとする適切な支援につながるよう取組みます。 ・地域共生社会の実現に向けて、高齢者分野だけでなくさまざまな分野とのネットワーク構築にも取り組めます。	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題) 2 概ねできた	達成状況 2 概ねできた 具体的な内容 地域包括支援センターは、支援が必要な高齢者を地域の様々なネットワークに繋ぎ支援を行った。また、実態調査を行い困難な状況でも自ら声を上げることができない高齢者の支援に取組み、民生委員、地域の様々な関係機関に見守り依頼などの啓発を行った。		備考		
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など) B: 継続	方向性 B: 継続 具体的な内容 高齢者の抱える問題は8050問題など複合化しており、高齢者の支援のみでは解決できない事例が急増している。さまざまな分野とのネットワーク構築に取り組むには、地域包括支援センターの高齢者対応のネットワークでは限界がある。地域共生社会の実現に向けたネットワーク構築は全世代対応の仕組みが必須であるため全庁的な取組みが必要である。		備考		
④ 地域ケア会議の実施	・困難事例への対応が増加しているため、今後も、課題解決に必要な知識の習得のための研修や事例検討を行い、スキルアップを図ります。	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題) 1 できた	達成状況 1 できた 具体的な内容 地域課題や専門分野の知識習得等の研修・事例検討を実施して、多職種のスキルアップや民生委員への啓発を行った。専門職によるケース検討会議では介護支援専門員のスキルアップに取り組んだ。また、1年間の取組みや地域課題を地域包括支援センター運営協議会に報告している。		備考		
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など) B: 継続	方向性 B: 継続 具体的な内容 引き続きタイムリーな課題について学び、連携強化を図れるような企画運営に取り組む。		備考		
⑤ 適切な介護予防ケアマネジメントの推進	・高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らすことができるよう生活課題をより的確に把握し、自立と生活の質の向上を目指し、包括的なケアマネジメントを実施します。 ・介護支援専門員へのサポートについても引き続き実施します。	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題) 2 概ねできた	達成状況 2 概ねできた 具体的な内容 自立支援・重度化防止事業やサロンド・ケアマネ研修を実施し介護支援専門員のスキルアップに取り組んだ。		備考		
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など) B: 継続	方向性 B: 継続 具体的な内容 今後も介護予防ケアマネジメントの充実を図るため情報収集や研修企画を行い、地域の介護支援専門員のサポートを継続する。		備考		
数値目標		項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考	
		事例カンファレンス開催回数	第8期計画値(回)	12	12	12	
			第8期実績値(回)	12	9	9	
			計画比	100.0%	75.0%	75.0%	
		項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考	
		事例カンファレンス開催回数	第8期計画値(人)				
第8期実績値(人)							
計画比	#DIV/0!		#DIV/0!	#DIV/0!			

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5)
【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いするものです。

基本目標		1 地域で支える包括的な支援体制づくり			該当ページ	42-43
基本施策	取組内容	(2)地域見守りネットワークの推進			担当部局	高齢介護課・社会福祉課
①「ほっと安心ネットワーク」(徘徊高齢者早期発見ネットワーク事業)の推進	・引き続き事業内容等を周知し、協力機関として登録していただける事業所等を増やし、徘徊高齢者の早期発見に向けた協力体制の強化を図ります。 ・「ほっと安心ネットワーク」事業登録者には、市役所等の連絡先情報を記載した見守りシールを配布し、早期の発見、保護につなげます。 ・登録者を対象に認知症高齢者等賠償責任保険に加入し、本人またはその家族が地域で安心して生活し、外出できる環境を整備します。	達成状況	具体的内容		備考	高齢介護課(総合事業班)
		2 概ねできた	・広報やHP等で当該事業の周知活動を行っている。新規で登録する方のほぼ全員が認知症高齢者等賠償保険にも加入している。 ・登録者には見守りシールを配布。 ・「ほっと安心ネットワーク」を利用した方はここ数年無い。 ・協力機関の新規登録事業者があまり増えていない。			
		方向性	具体的内容		備考	
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	・協力機関の増加に向けた周知及び、市民への周知(見守りシールの存在を広く市民に知ってもらう)			
②徘徊高齢者位置探索サービスの推進	・引き続き事業内容等を周知し、徘徊高齢者の早期発見と安全確保、介護する家族の不安を解消し、安心して介護できる環境を整備します。	達成状況	具体的内容		備考	高齢介護課(総合事業班)
		2 概ねできた	・登録者には、委託事業者であるセコム(株)より、GPS端末であるココセコムの貸し出しを行う。 ・実際に利用されているかは把握していない。また、対象者の多くは認知機能が低下しており、徘徊時にGPS端末を持っていない可能性があり、その場合位置情報の探索できない点が課題となっている。			
		方向性	具体的内容		備考	
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	・徘徊時には探し出す有効な手段となるため、継続していく。			
③民間事業者による高齢者等の見守り協力活動の推進	・民間事業者主体で高齢者等が集まる機会を創出し、地域の活性化を図るとともに、見守りや声かけのできる環境づくりと地域の共助体制の確立を目指す。	達成状況	具体的内容		備考	高齢介護課(総合事業班)
		2 概ねできた	・移動スーパーを運営する民間事業者と包括連携協定を結び、移動カフェ「ひなたぼっこ」を開催している。 ・移動スーパーの車面が地域の集会所等へ行き、無料でコーヒーやお茶を提供し、高齢者のついで場づくりを行う。移動スーパーのため、お寿司やお惣菜、日用品などのちょっとした買い物も可能である。 ・新型コロナウイルス感染症の影響で一時は中止していたが、令和4年より順次再開したが、まだ再開していない場所もある。 ・令和4年度は2事業者が増えたが、令和5年度より1事業者が撤退となり、この1事業者での運営となっている。			
		方向性	具体的内容		備考	移動カフェ
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	・新型コロナウイルス感染症の影響で移動カフェ「ひなたぼっこ」の開催数が大きく減っているため、新規の場所を募集していく。			
④地域における見守り活動の推進	・フレイルサポーター以外の協力員の増員を図るとともに、地域格差のない見守り活動が各地域で実施できるよう取組みを進めます。	達成状況	具体的内容		備考	高齢介護課(総合事業班)
		2 概ねできた	・令和3年度より広報等で当該事業の周知を行い、現在35人のフレイルサポーター以外の協力員がいる。 ・令和4年度にはフレイルサポーター以外の協力員を対象とした研修会を実施した。 ・登録者は貴志川地区が多く、桃山地区・那賀地区の協力員はいない。			
		方向性	具体的内容		備考	
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	・更なる協力員の増員及び、定期的な研修会の開催をする。			
⑤地域共生社会の実現に向けた取組みの推進	・地域共生社会の実現に向け、住民相互の支えあいの機能を強化するとともに、ワンストップの窓口として「総合相談窓口」を設け、包括的な支援体制の構築を目指します。	達成状況	具体的内容		備考	社会福祉課
		2 概ねできた	・民生委員児童委員活動として高齢者や障害のある方の安否確認や見守りを行っている。 ・民生委員児童委員は、地域住民と専門機関のつなぎ役として、行政関係各課など色々な機関とネットワークを有し、連携・協力をしている。 ・生活困窮者自立支援を令和3年度から社会福祉協議会へ委託し、困窮者支援の強化を図っている。 ・包括的な支援体制の整備が課題であるが、福祉部内での協議が必要である。			
		方向性	具体的内容		備考	
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	・地域共生社会実現に向けて、高齢者や市民同士の気づきの推進を図り、地域資源の見える化等、市民が相談しやすい環境を整備する。 ・断らない相談支援(つなぎ先)のため、庁内連携強化を図り、包括的相談支援体制の構築を目指し、協議を進めていく。			
数値目標		項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
		第8期計画値(か所)				
		第8期実績値(か所)				
		計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
		項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
		第8期計画値(人)				
第8期実績値(人)						
		計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5)
【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いするものです。

基本目標		1 地域で支える包括的な支援体制づくり		該当ページ	44-47
基本施策	取組内容	(3) 多様な主体による生活支援サービスの提供体制の構築		担当部局	高齢介護課・地域包括支援センター
		達成状況	具体的内容		
①多様な生活支援サービスの充実	<p>・市民ニーズに応えるため、地域住民や民間事業所等の多様な担い手による多様な生活支援サービスの充実を図ります。</p> <p>■総合事業の実施 ・介護予防訪問介護及び介護予防通所介護の専門的なサービスや、市の独自施策や民間提供による生活支援サービス等の活用のほか、地域支援事業の一つである「総合事業」を継続して実施することで、自立支援や地域の支えあいの体制づくりを推進し、利用者の有する能力を最大限に活かしつつ、状態に応じたサービスが選択できるよう、多様なサービスの充実を目指します。</p>	<p>取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)</p> <p>1 できた</p>	<p>介護保険法等により市に義務付けられた事業であるため適正に実施している。</p>	担当部局	高齢介護課・地域包括支援センター
		<p>今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)</p> <p>B:継続</p>	<p>介護予防訪問介護及び介護予防通所介護の専門的なサービスを継続しながら、多様なサービスの充実を図る。</p>		
		<p>達成状況</p> <p>2 概ねできた</p>	<p>(総合事業班) ・地域の課題解決や地域資源の把握・活用について、生活支援コーディネーターを配置し、協議体を通じて情報共有をしている。 ・NPO法人と連携し地域の見守りなどの体制づくりを実施。また、民間企業と地域資源をマッチングし地域活性に取り組んだ。 ・就労的活動支援コーディネーターを中心に就労意欲のある高齢者の発掘と、就労受入れ可能な事業所の聞き取りを実施。</p>	担当部局	高齢介護課(総合事業班)
		<p>今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)</p> <p>B:継続</p>	<p>・今後も生活支援コーディネーターと情報共有しながら地域の課題や地域資源の活用について協議していく。NPOや就労的活動支援コーディネーターと連携しながら地域へのマッチングを図る。 ・就労を希望する高齢者と人材を募集する事業所等をマッチングさせる。しかし、事業所もどのような業務を任せれば良いかイメージできないようであれば他様々な課題を就労的活動支援コーディネーターと連携しながら課題解決に努める</p>		
	<p>■生活支援体制整備事業の実施 ・地域包括ケアシステムの構築・推進に向け、地域資源の把握を行う「生活支援コーディネーター(地域支えあい推進員)」の配置とともに、各地域の生活支援コーディネーターと多様な提供主体等が参画し、定期的な情報共有及び連携強化を行うために設置した「協議体」を通じて、今後も地域の課題や情報等を共有し、連携体制の充実を図ります。 ・高齢者の新たな就労活動の普及促進策として、「就労的活動支援コーディネーター」を配置し、介護助手等を必要とする介護事業所や、高齢者に就労の機会を提供したいと考えるNPO法人等とのマッチングを行い、高齢者への就業を支援し、介護人材の確保と、高齢者の介護予防と生きがいづくりにつながる環境整備に取り組みます。</p>	<p>取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)</p> <p>2 概ねできた</p>	<p>・介護予防冊子「マイプラン」を活用し周知を行った。 ・令和4年度にはより「マイプラン」を、本人目線の使いやすい内容に変更を行った。変更したものは、令和5年度より活用していく。</p>	担当部局	高齢介護課(総合事業班)
		<p>今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)</p> <p>B:継続</p>	<p>高齢者がサービスにアクセスしやすい環境整備に努める。</p>		
		<p>達成状況</p> <p>2 概ねできた</p>	<p>地域包括ケアシステムにおける協議体において、地域課題の抽出や解決に向けた検討を行ったが、地域の課題や情報等について見守り事業等、明確にすることができた分野もあつたが、そうでない分野もあつた。</p>	担当部局	高齢介護課・地域包括支援センター
		<p>今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)</p> <p>B:継続</p>	<p>今後も定期的な情報共有及び連携強化を行うために協議体を通じ、地域の課題や情報等を共有し、連携体制の充実を図ります。また、生活支援コーディネーター(地域支えあい推進員)や就労的活動支援コーディネーターを配置し、高齢者の介護予防と生きがいづくりにつながる環境整備に取り組みます。</p>		
	<p>■サービスにアクセスしやすい環境づくり ・地域包括支援センターを中心に、地域の生活支援・介護予防サービスの内容や手続きの方法等に関する情報提供を行い、高齢者がサービスにアクセスしやすい環境整備に努めます。</p>	<p>取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)</p> <p>2 概ねできた</p>	<p>地域包括ケアシステムにおける協議体において、地域課題の抽出や解決に向けた検討を行ったが、地域の課題や情報等について見守り事業等、明確にすることができた分野もあつたが、そうでない分野もあつた。</p>	担当部局	高齢介護課・地域包括支援センター
		<p>今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)</p> <p>B:継続</p>	<p>今後も定期的な情報共有及び連携強化を行うために協議体を通じ、地域の課題や情報等を共有し、連携体制の充実を図ります。また、生活支援コーディネーター(地域支えあい推進員)や就労的活動支援コーディネーターを配置し、高齢者の介護予防と生きがいづくりにつながる環境整備に取り組みます。</p>		
		<p>達成状況</p> <p>2 概ねできた</p>	<p>地域包括ケアシステムにおける協議体において、地域課題の抽出や解決に向けた検討を行ったが、地域の課題や情報等について見守り事業等、明確にすることができた分野もあつたが、そうでない分野もあつた。</p>	担当部局	高齢介護課・地域包括支援センター
		<p>今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)</p> <p>B:継続</p>	<p>今後も定期的な情報共有及び連携強化を行うために協議体を通じ、地域の課題や情報等を共有し、連携体制の充実を図ります。また、生活支援コーディネーター(地域支えあい推進員)や就労的活動支援コーディネーターを配置し、高齢者の介護予防と生きがいづくりにつながる環境整備に取り組みます。</p>		

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3～5)
【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いするものです。

基本目標		1 地域で支える包括的な支援体制づくり		該当ページ	44-47
基本施策	取組内容	(3) 多様な主体による生活支援サービスの提供体制の構築		担当部局	高齢介護課・地域包括支援センター
		達成状況	具体的内容		
②身近な地域での生活支援	<p>本市では、以下の高齢者福祉事業を実施し、高齢者が在宅で安心して生活できるように支援します。</p> <p>■外出支援サービス事業 一般の交通機関では外出が困難な重度の要介護在宅高齢者を対象に、移送用車両(リフト付車両及びバスリフト車)一両着ワゴン車など)により、居宅と医療機関との間の送迎を実施します。</p>	<p>取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)</p> <p>1 できた</p>	<p>定期的な事業実施啓発を行うことで、利用者数は目標値に近い人数で推移している。</p>		備考
		<p>今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)</p> <p>B:継続</p>	<p>現状を維持する。</p>		備考
	<p>■日常生活用具給付等事業 ・長期にわたり寝たきりとなっている高齢者、また、心身の機能低下が見受けられるひとり暮らしの高齢者及び高齢者のみの世帯を対象に、日常生活用具(電磁調理器等)の給付を行います。</p>	<p>取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)</p> <p>2 概ねできた</p>	<p>年々給付数は増加しているが、申請される給付用具に偏りが見受けられる。</p>		備考
		<p>今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)</p> <p>C:見直し・改善</p>	<p>・給付用具の選定を見直す。 ・民生委員や広報誌等で事業の周知実施しているが、問合せ及び申請数が少ないため、事業内容の見直しも視野に入れる必要がある。</p>		備考
	<p>■高齢者紙おむつ助成事業 ・身体上、精神上的理由により、紙おむつを使用している要介護在宅高齢者を対象に紙おむつ、尿とりパッドの購入助成金の給付を行います。</p>	<p>取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)</p> <p>2 概ねできた</p>	<p>令和3年度から支給条件が変更になったため却下件数が多かったが、令和4年度からは周知したこともあり、却下件数は減少している。助成金の交付数に大幅な変動はない。年度当初時期の申請が多く、審査に時間がかかるが適切に給付を行うことができた。</p>		備考
		<p>今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)</p> <p>C:見直し・改善</p>	<p>地域支援事業補助金が令和5年度に廃止になるため、根本的な事業の見直しが必要。</p>		備考
	<p>■緊急通報システム事業 ・ひとり暮らしの高齢者及び障害者などを対象に、急病や災害などの緊急時に迅速な支援活動ができるよう緊急通報装置を貸与します。</p>	<p>取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)</p> <p>2 概ねできた</p>	<p>・見守り付きの老人福祉施設、センサーやスマートフォンの機器見守りサービス等の増加により、事業利用者が年々減少している。(減少理由には利用者の死亡、転出等も影響あり) ・独居の利用者が孤独死する可能性があるため、利用申請時に相続人の有無や借地借家等の状況調査を実施することが検討課題。</p>		備考
		<p>今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)</p> <p>C:見直し・改善</p>	<p>・事業継続するとともに、条件による事業利用不可等の高齢者向けに、令和5年度から新事業(通信機能付電球設置事業)を実施することで高齢者の見守り向上を図る。</p>		備考
	<p>■高齢者居宅改修補助事業 ・高齢者が自立して自宅で生活できるようにするために、排せつ、入浴、移動などを容易にするために行う介護保険サービスの住宅改修に必要な経費の一部を、低所得世帯の方を対象に補助します。</p>	<p>取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)</p> <p>2 概ねできた</p>	<p>広報、ホームページ等で周知しているが、支給要件に預貯金や不動産等の資産要件もあり、計画期間中の3年間は該当者がいなかった。</p>		備考
		<p>今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)</p> <p>B:継続</p>	<p>事業の周知等を継続して実施する。</p>		備考
	<p>■家族介護型事業 ・過去1年間介護保険サービスを利用しなかった、重度の要介護者を在宅で介護している家族を対象に、慰労金を支給します。</p>	<p>取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)</p> <p>2 概ねできた</p>	<p>広報、ホームページ等で周知しているが、該当者がいなかった。</p>		備考
		<p>今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)</p> <p>B:継続</p>	<p>事業の周知等を継続して実施する。</p>		備考
	<p>■在宅高齢者等訪問看護サービス事業 ・自ら理学療法士が行くことが困難な要介護在宅高齢者の自宅に理学療法士を派遣し、調整・顔そり・洗濯等のサービスを提供します。</p>	<p>取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)</p> <p>1 できた</p>	<p>・例年サービスを継続利用している事業対象者の他に、新たなサービス利用者が年々増加しているため、事業の周知と有用性の理解は図れている。</p>		備考
		<p>今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)</p> <p>B:継続</p>	<p>事業の周知等を継続して実施する。</p>		備考
	<p>■生活支援ハウス運営事業 ・介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供することにより、高齢者が安心して健康で明るい生活ができるように支援します。</p>	<p>取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)</p> <p>2 概ねできた</p>	<p>計画期間中の3年間は大きな入居者の増減はない。</p>		備考
		<p>今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)</p> <p>B:継続</p>	<p>入居を希望する方が相談に来た時、滞りなく手続きが出来るよう、日頃から施設等と連携を図っていく。</p>		備考
	<p>■長寿祝金 ・健康で生きがいのある人生を楽しむために、満88歳、満100歳、最高齢(男女)の高齢者に対し長寿祝として品金を支給します。</p>	<p>取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)</p> <p>1 できた</p>	<p>満88歳の方については、敬老のお祝いとして郵送で支給し、100歳・最高齢の方については、本来であれば直接ご本人にお金いしお渡ししているが、新型コロナウイルスの影響により直接ご本人にお渡しできないこともあったため、代わりにご家族に手渡した。</p>		備考
		<p>今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)</p> <p>B:継続</p>	<p>今後も更なる健康と長寿の意識を持ってもらえるよう、支給を続ける。</p>		備考
<p>■高齢者見守り事業 ・ひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯及びこれに準ずる世帯に対し、見守り、安否確認等を行い、高齢者の孤独感の解消及び安心</p>	<p>取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)</p> <p>2 概ねできた</p>	<p>年間の見守り延べ回数は増加しているが、へき地地域に対して見守りができる事業所が少なく断ってしまっていたことがあったため、令和5年度からはへき地地域の委託料の変更を行った。</p>		備考	
	<p>今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)</p> <p>B:継続</p>	<p>現状を維持する。</p>		備考	

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5)
【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いするものです。

基本目標		1 地域で支える包括的な支援体制づくり		該当ページ	44-47	
基本施策	取組内容	(3) 多様な主体による生活支援サービスの提供体制の構築		担当部署	高齢介護課・地域包括支援センター	
感の提供並びに孤独死の防止を図ります。 ■救急医療情報キット配布事業 ・本人の身体状況や関係者の連絡先などの情報を集約し、迅速に医療従事者や関係者に伝達できるようキットを配布します。	今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	B:継続	・長寿化に伴い、ひとり暮らしの高齢者、高齢者のみ世帯がこれから増加していくことが見込まれるため継続する。 ・参入事業者の経営状況や社会情勢等により申請者の希望に添えないケースも生じているため、事業者の登録等に係る事業要綱と業務委託内容を適宜修正を行なう。			
		達成状況	具体的内容		備考	
	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	2 概ねできた	・新規65歳到達者への介護保険被保険者証発送時、事業案内チラシを同封し周知啓発を行なった。 ・配布数は毎年微増している。			
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	B:継続	設置対象者には設置等が容易であり、緊急対応時の効果が望める事業であることの周知啓発を継続する。		
		具体的内容		備考		
数値目標	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考	
	外出支援サービス利用者数	第8期計画値(人)	50	50	50	
		第8期実績値(人)	47	42	50	
		計画比	94.0%	84.0%	100.0%	
	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考	
	日常生活用具給付件数	第8期計画値(件)				
		第8期実績値(件)	3	5	5	
		計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考	
	緊急通報システム設置数	第8期計画値(台)	350	350	350	
		第8期実績値(台)	268	258	300	
		計画比	76.6%	73.7%	85.7%	
	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考	
	訪問理容サービス利用助成券給付人数	第8期計画値(人)	20	20	20	
		第8期実績値(人)	17	23	25	
		計画比	85.0%	115.0%	125.0%	
	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考	
	生活支援ハウス利用人数	第8期計画値(人)				
		第8期実績値(人)	4	4	5	
		計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考		
長寿祝金等支給人数	第8期計画値(人)					
	第8期実績値(人)	439	388	455		
	計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考		
見守り事業利用者月平均	第8期計画値(人)					
	第8期実績値(人)	108	118	140		
	計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考		
救急情報キット配布数	第8期計画値(世帯)	11,500	11,500	11,500		
	第8期実績値(世帯)	8,081	8,124	8,200		
	計画比	70.3%	70.6%	71.3%		

高齢介護課
[高齢者福祉班]

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5)
【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いするものです。

基本目標		2 介護予防と健康づくりの推進		該当ページ	48-50			
基本施策	取組内容	(1) 介護予防の総合的な推進		担当部署	高齢介護課			
①介護予防・生活支援サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> 地域の実情や利用者のニーズに応じた、多様な主体による介護予防・生活支援サービスの充実を図ります。 サービス提供事業所における自立支援・重度化防止の取り組みに対し評価を行い、自立支援型事業所の育成と拡充を目指します。 要介護度の改善、悪化の防止に向け、より効果的なサービス提供ができる仕組みを構築します。 	取組状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考			
		2 概ねできた	2 概ねできた	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度より介護予防通所介護相当サービス、通所型サービスAを実施する事業所を対象に、積極的に自立支援サービスを提供する介護予防通所介護事業所を認定し、そのプロセス(支援過程)やアウトプット(成果)を評価し、報奨金を支給する事業を実施。 積極的に自立支援に取り組むことで要支援状態の継続・改善することができた。 認定事業所が増えないことが課題である 	備考			
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	B:継続	<ul style="list-style-type: none"> 要介護度の改善や悪化の防止に向けた取り組みが必要であるため今後も継続する。 認定事業所を増やし全体的に自立支援・重度化防止に取り組んでいきたい。 	備考			
		方向性	B:継続	具体的内容	備考			
②一般介護予防事業の充実	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、体操事業を推進するとともに、体操拠のない地域での拠点創設につながるイベントの開催等、継続的に健康意識の向上を図ることができる事業を展開します。 新しい生活様式に対応した、介護予防の取り組みを推進し、必要な感染防止対策に努め、各事業を進めます。 ■介護予防把握事業 <ul style="list-style-type: none"> 地域の実情や市民の実態を把握するため、市内に住所を有する65歳以上の人を対象に、アンケート調査を実施していきます。 その調査結果をもとに、閉じこもり等の何らかの支援を要する方を早期に把握し、介護予防活動につなげることで、機能の強化を図ります。 ■介護予防普及啓発事業 <ul style="list-style-type: none"> 介護予防教室や講座を継続的に開催していくとともに、広報紙やパンフレットの作成・配布、講演会等により介護予防の普及・啓発に努めます。 ■地域介護予防活動支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 運動指導士の派遣や体力測定、隔年のフォローアップ研修・全体交流の場として「集まれ!元気いっぱい高齢者!」を開催し、自主運動サークルを継続していくための支援を行います。 ■地域リハビリテーション活動支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 「フレイル予防推進のまち」として、地域においてリハビリの必要高齢者に対して、理学療法士等のリハビリ専門職と協働で介護予防事業を実施します。 具体的な取り組みでは、自立支援型プログラムとして「紀の川歩(てくてく)体操」に取り組みしており、すでに80箇所以上の拠点で約1,000人の市民の皆様が自主的に集い健康体操を実践しています。また、フレイルチェック事業(市民による市民のための虚弱度チェック)を併せて取り入れ、自身の虚弱の具合を知ることのできる健康感の向上を促し、より継続的な健康づくり活動につなげます。 フレイルチェック事業においては、市民ボランティアである「フレイルサポーター」を養成し、新たなコミュニティ組織を創設することにより、市民同士の自然な助け合い、公共サービスに頼りきることのない地域の醸成を図ります。 	取組状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考			
		1 できた	1 できた	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響で集まって体操をすることができない状況になった。令和3年度に和歌山放送「おうちでてくてく」を放映し、自宅で体操できるようにした。また、テレビで放映した「おうちでてくてく」のDVDを希望者に配布し、高齢者の身体機能の低下予防に努めた。 介護予防把握事業は、隔年を実施し、フレイル予防が必要な方を早期に発見する機会になっている。また、必要人には介護予防教室の受講勧奨をしている。 	備考			
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	B:継続	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響で休止している拠点を増やしていく。 介護予防把握事業は回答をした人には対応できているが、返信の無い人への対応方法の検討が必要である。 	備考			
		方向性	B:継続	具体的内容	備考			
		取組状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考			
		2 概ねできた	2 概ねできた	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響で、教室やつどい場事業等を開催できないこともあった。実施する時は、感染症対策を講じながら少人数で実施した。「介護予防のススメ」を広報誌に掲載し、介護予防の情報を発信している。 	備考			
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	B:継続	<ul style="list-style-type: none"> フレイル予防をすることで健康寿命を延ばすことができるため、引き続き、教室・講座の開催をする。講座は新規講座も取り入れながら、継続する。 	備考			
		方向性	B:継続	具体的内容	備考			
		取組状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考			
		2 概ねできた	2 概ねできた	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響で自主サークル活動を自粛する状況になったこともあるが、感染症対策を講じながら活動の再開ができた。体力測定や集まれ!元気いっぱい高齢者!は大人数で集まることとなるため、各サークルごとで体力測定、フォローアップ研修に変更して実施した。 	備考			
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	B:継続	<ul style="list-style-type: none"> 自主サークルが継続して活動できるように支援を継続していく。 	備考			
		方向性	B:継続	具体的内容	備考			
取組状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考					
2 概ねできた	2 概ねできた	<ul style="list-style-type: none"> リハビリ専門職と協働し、てくてく体操実施拠点に対し継続支援を実施。令和4年度末時点の地域体操拠点は91か所あり、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止した拠もあったが新たに立ち上がった拠点もある。フレイルチェック事業も併せて実施することで継続的な活動に繋がった。 フレイル予防推進する団体、NPO法人フレイルサポート紀の川と連携し、体操拠点以外でのフレイル予防周知やイベントを実施。 感染対策に注意しながら、イベントを開催し健康意識の向上を図った。 	備考					
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	B:継続	<ul style="list-style-type: none"> 体操拠点への継続的な介入は介護予防に必要なため継続していく。 てくてく体操中止拠点に対し再開に向けた支援を実施する。 フレイルサポーター養成講座を開催しサポーターの拡大を図る。 	備考					
方向性	B:継続	具体的内容	備考					
③生活支援サービスの提供体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者が設立し、参画しているNPO法人や地域のボランティア団体等と連携し、多様な生活支援サービスの柔軟な提供を図るとともに、活動的な高齢者が虚勢化傾向にある高齢者を支援するなど、地域における支えあいの体制づくりに取り組みます。 	取組状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考			
		2 概ねできた	2 概ねできた	<ul style="list-style-type: none"> NPOフレイルサポート紀の川と連携し、フレイルチェックを活用したフレイル予防を推進。また、地域巡回バスを活用したウォーキングマップやたんばく資の簡単なレシピなどを活用し市民へのフレイル予防についての支援を行った。 民間企業による移動カフェを活用した集まる機会を創出し、地域の活性化を図ることで、見守りや声かけのできる環境づくりを実施した。 	備考			
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	B:継続	<ul style="list-style-type: none"> フレイル予防推進の町として、フレイルサポーターや地域のボランティア、民間企業とともに地域における支えあいの体制づくりを継続して行う。 	備考			
		方向性	B:継続	具体的内容	備考			
数値目標			項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考	
			地域リハビリテーション活動支援事業拠点数	第8期計画値(か所)	100	110	120	
				第8期実績値(か所)	93	91	120	
			計画比	77.5%	75.8%	100.0%		
			項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考	
			地域リハビリテーション活動支援事業参加者数	第8期計画値(人)	1,000	1,000	1,000	
第8期実績値(人)	1,957	2,374		1,000				
計画比	195.7%	237.4%	100.0%					

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5)
【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いするものです。

基本目標		2 介護予防と健康づくりの推進			該当ページ	51
基本施策	取組内容	(2)健康づくりと生活習慣病予防の推進			担当部署	健康推進課・国保年金課
①地域における普及・啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> ・疾病予防と健康の維持・増進を図るため、食生活改善や生活習慣病などの健康づくりに関する正しい知識の普及を図るとともに、市民や地域が健康づくり活動に取り組みややすくなるような、新たな環境・仕組みづくりを積極的に進めます。 ■かかりつけ医・歯科医、薬剤師・薬局の重要性の啓発 ・生活習慣病や老人性疾患などを適切に予防するには、日頃からかかりつけ医に相談できる関係ができていることが重要であり、かかりつけ医の重要性について啓発を進めます。 ・かかりつけ歯科医への定期的な受診は、う蝕(虫歯)や歯周病などの早期発見・早期治療をすることができ、歯と口の健康づくりにつながります。また、薬局は地域に密着した健康情報の拠点として注目されていることなどを踏まえ、かかりつけ医・歯科医、薬剤師・薬局の重要性について啓発を進めます。 	取組み状況(成果や取組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的な内容		健康推進課
		<ul style="list-style-type: none"> 2 概ねできた 	方向性	具体的な内容	備考	
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	A: 充実	各団体が、新型コロナウイルス感染症の影響により、活動自粛をせざるを得ない状況となっていたため、以前のように積極的に実施できるようすすめていく。		
②特定健診・特定保健指導など疾病予防等の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防と医療の適正化を目的として、40歳から74歳までの紀の川市国民健康保険の被保険者に対して特定健診を実施し、健診結果から生活習慣病のリスクのある人には特定保健指導を実施します。 ・75歳以上(65歳以上75歳未満の方で一定の障害認定を受けられた方を含む)の後期高齢者医療の被保険者に対しては、和歌山県後期高齢者医療広域連合が後期高齢者の健康診査を実施します。 ・これらの健診や保健事業を通して生活習慣病を予防し、要介護状態になることを防止・延滞するために、地域の体操場などの通いの場において健診や健康相談を勧奨するなど、介護予防の一環的連携に努めます。 ・令和2(2020)年度には新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、特定健診率の大幅な低下が予測されますが、継続的に特定健診未受診者や特定保健指導未利用者への勧奨事業(郵送や電話、訪問)を実施し、受診率・利用率の回復・向上を図ります。 ■健康教育と健康づくりの周知・啓発 ・生活習慣病やその他の健康に関する正しい知識の普及を図ることにより「自らの健康は自らが守る」という認識を高め、主体的に健康の維持・増進のために取り組めるよう支援します。 ・多くの人が関心をもてるよう、ホームページや広報紙の充実を図り、健康づくり事業の周知についても進めしていきます。 	取組み状況(成果や取組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的な内容		健康推進課
		<ul style="list-style-type: none"> 2 概ねできた 	方向性	具体的な内容	備考	
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	B: 継続	引き続き、健診や保健事業を通して生活習慣病を予防し、健康寿命の延伸に努める。また、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施をすることで、要介護状態になることを防止していく必要がある。		
③がん検診等による疾病の早期発見と早期治療	<ul style="list-style-type: none"> ・受診率の向上を図るため、あらゆる機会を通じて定期的な受診の重要性について啓発を行います。また、がん検診の精度管理を高めるために、専門部会を設け、がんの早期発見・早期治療につながる体制づくりに引き続き取り組みます。 	取組み状況(成果や取組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的な内容		健康推進課
		<ul style="list-style-type: none"> 1 できた 	方向性	具体的な内容	備考	
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	A: 充実	子宮頸がん検診において、20代、30代の対象者に対し、HPV自己検査キットを活用した未受診者勧奨を実施する。		
数値目標		項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
		第8期計画値(か所)				
		項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
		第8期実績値(か所)				
		計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
		項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
		第8期計画値(人)				
		第8期実績値(人)				
		計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5)
【進捗状況と課題、今後の方向性】調書 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いするものです。

基本目標		3 生きがいをもち地域で暮らせる仕組みづくり			該当ページ	52
基本施策	取組内容	(1) 高齢者の社会参加の促進			担当部局	社会福祉協議会
① 高齢者の社会参加の促進	・多様な知恵や技術、資格をもった高齢者に活動場所や活動内容、参加方法等の情報を提供するなど、社会参加を促進するためのきっかけや環境づくりを行います。	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	2 概ねできた	具体的内容	備考
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	B:継続	フレイル予防を推進するため今後もフレイルサポーター養成講座の開催やフレイルサポーターの活動支援を行う。	
② ボランティア活動の参加促進	・老人クラブや各種団体のボランティア活動を促進するとともに、広報紙等を活用してボランティア活動についての情報提供を行い、幅広い世代の市民のボランティア活動への参加を促進します。 ・高齢者が地域の担い手となり、若い世代のお手本として、ボランティアの意識醸成や地域活動の継承を促進していきけるよう、活動の見える化を図ります。	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	2 概ねできた	具体的内容	備考
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	B:継続	NPO法人フレイルサポート紀の川に所属するフレイルサポーターが、フレイルチェックを通じたボランティア活動を実施。また、フレイル予防レシビやウォーキングマップの作成などフレイル予防の啓発を実施。 市民による市民のためのフレイル予防周知を実施することで行政が行うよりフレイル予防が身近に感じられる。ボランティア活動を通じて地域の活性化を図る。	
③ 高齢者の就労促進	・老人クラブや各種団体のボランティア活動を促進するとともに、広報紙等を活用してボランティア活動についての情報提供を行い、幅広い世代の市民のボランティア活動への参加を促進します。 ・高齢者が地域の担い手となり、若い世代のお手本として、ボランティアの意識醸成や地域活動の継承を促進していきけるよう、活動の見える化を図ります。	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	3 あまりできなかった	具体的内容	備考
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	B:継続	就労の支援コーディネーターを設置。チラシを事業所向け、市民向けを作成。市内の介護事業所に対しアリアリングを実施。マッチングのための準備を整備中。令和5年度時点でマッチングの実績はない。 働きたい高齢者と雇用したい事業所をうまくマッチングできるよう整備していくためのWebサイトを作成中。	
数値目標		項目	項目			備考
			第8期計画値(か所)	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)
			第8期実績値(か所)			
		計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
		項目	項目			備考
			第8期計画値(人)	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)
第8期実績値(人)						
計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			

社会福祉協議会/高齢介護課

社会福祉協議会/高齢介護課

社会福祉協議会/高齢介護課

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5) 【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いするものです。

基本目標	3 生きがいをもち地域で暮らせる仕組みづくり			該当ページ	52	
基本施策	取組内容	(2) 生涯学習機会の確保			担当部局	生涯学習課
生涯学習機会の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、高齢者に学習機会を提供するとともに、ホームページや広報紙等により、生涯学習に関する情報提供を行います。 ・受講者同士の人間関係づくりや、講座後の地域づくり活動につながるような働きかけに努めます。 ・学校・家庭・地域が協働して、地域全体の教育力の向上を図る共育コミュニティへの参画を促します。 	達成状況	具体的内容			備考
		2 概ねできた	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館講座で高齢者を対象にした「将来に備えての終活講座」や「スマホ講座」を開設するとともに、広報紙などで情報提供を行った。 ・夏休みを利用した子供向け公民館講座「地域公民館子どもプロジェクト～エクストラ コミュニティサマー～」を全地区公民館で開催した。講師役には地域で活躍する文化協会加盟団体に指導や協力を求めたことで、文化協会(高齢者)、参加者(子供)、保護者(中間世代)の三世代交流が生まれ、学校・家庭・地域などの交流の活性化を図った。 			備考
		方向性	具体的内容			備考
		B: 継続	引き続き積極的で多様な情報提供を行い、生きがいをもち地域で暮らせるための活動を推進する。			備考
数値目標	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考	
	第8期計画値(か所)					
	第8期実績値(か所)					
	計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考	
	第8期計画値(人)					
	第8期実績値(人)					
	計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		

生涯学習課

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5) 【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いするものです。

基本目標		3 生きがいをもち地域で暮らせる仕組みづくり			該当ページ	52	
基本施策	取組内容	(3) 高齢者スポーツの推進			担当部局	生涯スポーツ課	
高齢者スポーツの推進	・引き継ぎ、総合型地域スポーツクラブへの支援や、高齢者が楽しめる各種スポーツ教室やイベントの開催等を通じて、体力の向上や心身の健康の保持・増進への関心が高まるよう取り組みを進めるとともに、スポーツを通じた地域のつながりの強化を図ります。	取組状況(成果や取組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
		2 概ねできた	・スポーツ教室を紀の川市民体育館で指定管理者が行っており、地域ではスポーツ推進委員が中心となっている。新型コロナウイルス感染症予防対策を取りながら開催できた。 ・イベント等はコロナ禍で中止となる事業が多かったが、社会情勢を見極めながら徐々に開催できるようになった。 ・スポーツ教室やイベントの開催により、高齢者がスポーツに接する機会を提供している。				備考
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考	
		B:継続	地域とのコミュニティの調整役となる指導者や、総合型地域スポーツクラブへの育成・支援を推進する。				備考
数値目標		項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考	
		第8期計画値(か所)					
		第8期実績値(か所)					
		計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
		項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考	
		第8期計画値(人)					
		第8期実績値(人)					
		計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		

生涯スポーツ課

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5)
【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いします。

基本目標		4 認知症対策の充実		該当ページ	53		
基本施策	取組内容	(1) 認知症に対する理解の推進		担当部局	地域包括支援センター		
①普及・啓発活動の推進	<p>・認知症の相談窓口、医療機関の周知や認知症を正しく理解するための普及・啓発活動を強化します。</p> <p>■認知症に対する正しい知識の普及・啓発 ・認知症について理解を深めることは、認知症の早期発見・早期対応、地域での見守り体制構築などにつながります。そのため、身近な地域で認知症を学ぶ機会を作ります。</p> <p>・介護保険事業者や高齢者など認知症が身近な人だけでなく、地域全体で認知症の人を支えていけるよう、若い世代に対しても認知症の理解を深められるような機会を作ります。</p>	<p>取組み状況(成果や取組みの実施状況・課題)</p> <p>2 概ねできた</p>	<p>達成状況</p> <p>2 概ねできた</p>	<p>具体的内容</p> <p>認知症に対する正しい知識の普及・啓発に取組み、キャラバンメイト・認知症を考える会・協力事業所等と共にアルツハイマー月間に啓発事業を実施した。展示や広報活動のほかにオンライン・ガーデニングプロジェクトを実施し、地域全体で認知症の人を支え、若い世代にも認知症の理解を深められるような取組みを開始した。</p>	備考	包括支援センター	
		<p>今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)</p> <p>B:継続</p>	<p>具体的内容</p> <p>引き続き認知症を正しく理解するための普及・啓発活動に取組む。また、相談窓口や医療機関の周知のため、認知症ガイドラインを定期的に更新し発行する。</p>	備考			
	<p>■認知症ガイドライン<認知症ケアパス>の周知 ・認知症の人やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、認知症の進行状況に合わせて、いつ、どこで、どのような医療・介護サービスを受けたらよいかについて示している。「認知症ガイドライン<認知症ケアパス>」を広く周知するとともに、体制整備についても医師会等と連携を図りながら進めていきます。</p>	<p>取組み状況(成果や取組みの実施状況・課題)</p> <p>2 概ねできた</p>	<p>達成状況</p> <p>2 概ねできた</p>	<p>具体的内容</p> <p>認知症ガイドライン<認知症ケアパス>の作成を行い、周知を進めた。</p>	備考	包括支援センター	
		<p>今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)</p> <p>B:継続</p>	<p>具体的内容</p> <p>引き続き認知症を正しく理解するための普及・啓発活動に取組み、相談窓口や医療機関の周知のため、認知症ガイドラインを定期的に更新し発行する。</p>	備考			
	②認知症サポーター養成講座の開催	<p>・誰もが認知症に関する正しい知識をもち、地域等において認知症の人や家族を支援する「認知症サポーター」の養成強化に努めます。</p> <p>・次世代を担う「認知症サポーター」を養成するため、小中学校での講座開催に積極的に取り組むとともに、市役所を含む市内各種事業所等に幅広く啓発を行います。</p>	<p>取組み状況(成果や取組みの実施状況・課題)</p> <p>2 概ねできた</p>	<p>達成状況</p> <p>2 概ねできた</p>	<p>具体的内容</p> <p>地域等において認知症の人や家族を支援する「認知症サポーター」の養成強化に努め、市民・事業所をはじめ中学校での講座開催に積極的に取組みサポーターを育成することができた。</p>	備考	包括支援センター
			<p>今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)</p> <p>B:継続</p>	<p>具体的内容</p> <p>市役所を含む市内各種事業所等に幅広く啓発を行い、認知症サポーター講座の開催やキャラバンメイトフォローアップ研修に取組み、チームオレンジ発足による見守り・啓発活動にも積極的に取り組んでいく。</p>	備考		
数値目標		項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考	
		認知症サポーター養成講座開催数	第8期計画値(回)	10	10	10	
			第8期実績値(回)	24	15	10	
			計画比	240.0%	150.0%	100.0%	
		項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考	
		認知症サポーター数	第8期計画値(人)	4,700	5,200	5,700	
第8期実績値(人)	4,669		5,497	5,700			
計画比	81.9%		96.4%	100.0%			

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5)
【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いするものです。

基本目標		4 認知症対策の充実			該当ページ	54	
基本施策	取組内容	(2)認知症の早期発見・対応の推進			担当部局	高齢介護課・地域包括支援センター	
① 認知症予防対策の推進	・地域において高齢者が身近に遇える「紀の川歩(てくてく)体操」や「つどい場事業(認知症カフェ)」を拡充し、認知症予防対策に取り組めます。	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考	高齢介護課(総合事業班)	
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	1 できた	新型コロナウイルス感染症の影響で開催できないこともあったが、感染対策を講じながら実施している。認知症予防の体操を新たに考案し、てくてく体操で実施している。			
			方向性	具体的内容			
			B: 継続	・新型コロナウイルス感染症の影響で開催していない所は、再開にあたり周知が必要である。			
② 早期診断・早期対応に向けた支援体制の構築	・軽度の物忘れや認知症が疑われた段階で、早期に相談をすることができる身近な相談窓口である地域包括支援センターを周知し、認知症本人や家族の不安や負担が軽減できるような支援体制を構築します。 ・認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」の体制強化を図ります。 ・若年性認知症の人の対応には、若年性認知症支援コーディネーター等と連携して取り組みます。	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考	包括支援センター	
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	2 概ねできた	身近な相談窓口である地域包括支援センターを周知する広報を行った。認知症本人や家族の交流の場、語らいの場として「紀の川おれんじ広場」を開催した。認知症初期集中支援チームの体制強化のため、認知症患者医療センターの協力を依頼し活動を進めた。若年性認知症の人の対応には、専門職が連携して取り組んだ。			
			方向性	具体的内容			
			B: 継続	身近な相談窓口である地域包括支援センターの広報や、「紀の川おれんじ広場」の取組を継続して行う。引き続き認知症初期集中支援チームの体制強化の活動を進めていく。若年性認知症の人への対応を、専門職や関係機関と連携するためのネットワーク作りにも取り組んでいく。			
③ 認知症の人への効果的な支援体制の構築	・地域包括支援センターに設置している認知症地域支援推進員を中心に、認知症に関する相談支援を行うとともに、認知症初期集中支援チーム等との連携を図り、認知症になっても住み慣れた地域での生活を継続できるよう支援します。 ・認知症サポーターをはじめとした支えあいの担い手と、認知症の人やその家族の支援ニーズをつなげる仕組みである「チームオレンジ」を構築し、その活動を支援します。	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考	包括支援センター	
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	2 概ねできた	認知症地域支援推進員を中心に認知症に関する相談支援を行い、認知症初期集中支援チームや関係機関等との連携を図り、認知症になっても住み慣れた地域での生活を継続できるよう支援した。認知症サポーター育成や「チームオレンジ」発足を支援した。			
			方向性	具体的内容			
			B: 継続	引き続き認知症地域支援推進員や専門職を中心とした認知症に関する相談支援を強化する。併行して、認知症サポーターやチームオレンジによる支援の仕組みが構築できるように活動に取り組む。			
数値目標		項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
			第8期計画値(か所)				
			第8期実績値(か所)				
		計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
		項目	第8期計画値(人)				
			第8期実績値(人)				
計画比	#DIV/0!		#DIV/0!	#DIV/0!			

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5)

【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いするものです。

【記入例】 ※記入例はあくまで参考として載せています。

基本目標		4 認知症対策の充実			該当ページ	54	
基本施策	取組内容	(3)認知症高齢者や介護家族等への支援の充実			担当部局	高齢介護課	
認知症高齢者や介護家族等への支援の充実	・認知症の人とその家族等が気軽に交流できる「つどい場事業(認知症カフェ)」や「介護者教室」等について周知し、利用者の拡充を図ります。 ・若年性認知症の人が参加できる居場所としても機能するよう支援に努めます。	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容			備考
		1 できた	新型コロナウイルス感染症の影響で開催できないこともあったが、感染対策を講じながら実施している。再開にあたり、広報だけでなく、チラシ等で周知を行っている。			備考	
		B:継続	利用者の拡充のため、周知・啓発を継続していく。			備考	
数値目標	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考		
	第8期計画値(か所)						
	第8期実績値(か所)						
	計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			
	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考		
	第8期計画値(人)						
第8期実績値(人)							
計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!				

高齢介護課(総合事業課)

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5)
【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いするものです。

基本目標		5 高齢者の尊厳への配慮と安全・安心な生活環境の確保			該当ページ	55		
基本施策	取組内容	(1)権利擁護の取り組みの推進		担当部局	社会福祉協議会・農工労働 福祉課・包括支援センター・社会 福祉課			
①普及・啓発活動の推進	<p>・高齢者が安心して暮らし続けることができるよう、権利擁護に関する制度や各種事業についての周知と利用促進を図ります。</p> <p>■成年後見制度の普及・利用促進 成年後見制度を周知し、積極的な利用を促進するとともに、福祉サービス利用援助事業との住み分けを図るため、対象案件の要件整理やガイドラインの作成を進めることで、あらゆる制度を活用して高齢者の権利擁護に取り組みます。</p>	取組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	2 概ねできた	具体的内容	備考		
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	B:継続	具体的内容	備考		
①普及・啓発活動の推進	<p>■消費者被害防止施策の推進 ・近年増加している特殊詐欺を含め、悪質な訪問販売やリフォーム業者などによる消費者被害を未然に防止するため、消費者センター等と情報交換を行うとともに、民生委員、介護支援専門員、訪問介護員等に必要な情報提供を行い、高齢者の消費者被害の防止に努めます。</p>	取組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	3 あまりできなかった	具体的内容	備考		
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	B:継続	具体的内容	備考		
②福祉意識の醸成	<p>・地域の支えあいに対する市民の理解を深め、地域福祉力の向上を図るため、広報紙やホームページ、各種パンフレット等による啓発を行うとともに、生涯学習活動等を通じ、市民を対象にした学習などに取り組みます。</p>	取組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	2 概ねできた	具体的内容	備考		
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	B:継続	具体的内容	備考		
数値目標			項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
			第8期計画値(か所)					
			第8期実績値(か所)					
			計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
			項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
			第8期計画値(人)					
第8期実績値(人)								
計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!				

包括支援センター・社会福祉協議会

農工商労働課・包括支援センター

社会福祉課

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5) 【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いします。

基本目標		5 高齢者の尊厳への配慮と安全・安心な生活環境の確保		該当ページ	55			
基本施策	取組内容	(2) 高齢者虐待防止に向けた取り組みの推進		担当部局	高齢介護課・地域包括支援センター			
① 高齢者虐待に関する知識や理解の普及・啓発	・高齢者を介護する家族や一般市民に対して、高齢者虐待に関する知識や理解を深めるための啓発活動を行うとともに、地域包括支援センターを中心とした相談窓口の周知徹底を図ります。	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況 1 できた	具体的内容 (総合事業班)毎月「介護の日」である11月に広報で高齢者虐待、相談窓口等の周知を行っている。また、ホームページにも高齢者虐待、相談窓口を掲載し、早期相談・早期発見に繋げられるようにした。	備考			
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性 B: 継続	具体的内容 高齢者虐待は周囲の気づきにより早期発見につながるため、引き続き啓発を行っていく。	備考			
		方向性		具体的内容		備考		
② 高齢者虐待防止ネットワークの活用	・関係機関と連携し、高齢者の虐待防止から個別支援に至る各段階での虐待の恐れのある高齢者や養護者・家族に対する多面的な支援に努めます。	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況 2 概ねできた	具体的内容 (総合事業班)3年ごとに改選のある民生委員児童委員を対象に高齢者虐待、地域での見守り等についての研修を行い、早期発見・早期相談についての周知、顔の見える関係づくりを行った。また社会福祉協議会等とも連携を取っている。	備考			
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性 B: 継続	具体的内容 高齢者虐待の早期発見・早期相談が行えるように関係機関の意識の向上を図る。	備考			
		方向性		具体的内容		備考		
③ 高齢者虐待防止に向けた技術的・専門的支援	・介護を必要とする高齢者等への虐待防止に向け、介護保険サービス事業者や民生委員、警察署などの関係機関との連携を強化し、虐待予防・早期対応・アフターケアなどの体制の充実を図ります。	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況 2 概ねできた	具体的内容 ・(総合事業班)高齢者虐待対応には関係機関と連携できた。また、令和4年度に権利擁護センターを設立し、高齢者の権利を守るための関わりを関係機関で相談できる機会ができた。 ・(包括支援センター)介護を必要とする高齢者等への虐待防止に向け、虐待の恐れがある高齢者等に介護保険サービス事業者や民生委員、警察署などの関係機関との連携を図り、早期対応・アフターケアなどを行った。	備考			
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性 C: 見直し・改善	具体的内容 (総合事業班)必要時連携を取る体制はできているが、ケースごとの対応ではなく、体制としてネットワーク機能を構築する必要がある。	備考			
		方向性		具体的内容		備考		
数値目標		項目	令和3年度			令和4年度	令和5年度(見込)	備考
		第8期計画値(か所)						
		第8期実績値(か所)						
		計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			
		項目	令和3年度			令和4年度	令和5年度(見込)	備考
		第8期計画値(人)						
第8期実績値(人)								
計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!					

高齢介護課(総合事業班)・包括支援センター

高齢介護課(総合事業班)・包括支援センター

高齢介護課(総合事業班)・包括支援センター

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5) 【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いするものです。

基本目標		5 高齢者の尊厳への配慮と安全・安心な生活環境の確保			該当ページ	56	
基本施策	取組内容	(3)防災・防犯・感染症・交通安全対策の推進			担当部局	高齢介護課・危機管理消防課	
①防災対策の推進	<p>・市民の防災意識の向上を図るため、市内各地の自主防災組織等で訓練や研修、啓発を継続して実施します。</p> <p>■災害時要援護者避難支援事業の周知</p> <p>・本事業の効果的な周知に取り組んでいきます。</p>	取組み状況(成果や取組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
		2 概ねできた		・今年度に入り訓練や研修を行うことができており、自主防災組織だけでなく赤十字奉仕団などの団体に対しても防災意識向上のための研修を行っている。			
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考	
		C:見直し・改善		・継続して事業を実施し、啓発や周知方法を見直していく必要がある。			
		取組み状況(成果や取組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
		2 概ねできた		・新たに対象となった要援護者への災害時要援護者名簿登録に係る希望調査を行ない、関係区長や民生委員等への情報共有等により地域防災力の向上を図った。			
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考			
C:見直し・改善		・継続して事業実施するとともに、名簿登録者の状況調査及び名簿登録への周知啓発方法等を見直す。					
②防犯対策・交通安全対策の推進	<p>・高齢者を狙った振り込み詐欺などの特殊詐欺や悪質訪問販売、空き巣などが増加していることから、警察署と協力して、積極的な防犯啓発や防犯教室に取り組んでいます。</p> <p>・警察機関等と連携しながら、継続的に実施していきます。</p>	取組み状況(成果や取組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
		2 概ねできた		・防犯行政無線による周知・警察機関と協力して防犯啓発を実施し、連携しながら実施が行っている。			
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考	
B:継続		・関係機関と連携を固り継続的に実施する必要がある。					
③感染症対策の推進	<p>・これ以上感染者が増加しないよう、感染拡大防止策に徹底的に取り組むとともに、「新しい生活様式」に対応した介護のあり方について検討していきます。</p>	取組み状況(成果や取組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
		2 概ねできた		新型コロナウイルス感染症が市内においても発生したが、介護事業所等の感染拡大防止対策の徹底により、クラスター等が頻発することはないと、感染者数も最小限に抑えることができたと思われる。			
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考	
B:継続		今後新たな感染症の発生を含め、感染症対策への取組を進めながら、施設における家族等の面会や地域住民との交流等、必要な事業を進めることができるよう「新しい生活様式」に対応した介護のあり方について、市民や事業者と検討を進めていきます。					
数値目標			項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
			第8期計画値(か所)				
			第8期実績値(か所)				
			計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
			項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
			第8期計画値(人)				
第8期実績値(人)							
計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!				

危機管理
消防課

高齢介護
課(高齢
者福祉
班)

危機管理
消防課
(防犯対
策)・交
通政策課
(交通安
全対策)

高齢介護
課・危機
管理消防
課

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5) 【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いするものです。

基本目標		6 多様な住まいへの支援			該当ページ	57
基本施策	取組内容	(1)安心して住み続けることができる住みづくりの推進			担当部局	高齢介護課
安心して住み続けることができる住みづくりの推進	・バリアフリー化のための住宅改修や、高齢者向け住宅等への住み替え等に対する支援に努めます。 ・サービス付き高齢者向け住宅や有料老人ホームなどの高齢者向け住宅等の適切な確保を図ります。	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考
		2 概ねできた	家賃減額の要件に該当する入居者に家賃補助を行った。			
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考
		B.継続	令和7年度で補助が終了となるまで継続する。			
数値目標		項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
		第8期計画値(か所)				
		第8期実績値(か所)				
		計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
		項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
		第8期計画値(人)				
第8期実績値(人)						
計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			

高齢介護課(高齢者福祉班)

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5)
【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いするものです。

【記入例】 ※記入例はあくまで参考として載せています。

基本目標		6 多様な住まいへの支援			該当ページ	57		
基本施策	取組内容	(2) 施設サービスの充実			担当部局	高齢介護課		
施設サービスの充実	・医療ニーズの高い高齢者の在宅復帰支援・在宅生活支援の場として、介護老人保健施設の整備を進めます。 ・在宅生活が困難な人の地域生活の継続を支援するため、特別養護老人ホームの整備を引き続き推進します。 ・介護老人保健施設、特別養護老人ホームの建設を希望する事業者があれば、県や関係機関等と連携を図りながら協議を行い、検討を進めます。	取組状況(成果や取組の実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考		
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考		
数値目標		項目	令和3年度			令和4年度	令和5年度(見込)	備考
			第8期計画値(か所)					
			第8期実績値(か所)					
		計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
		項目	令和3年度			令和4年度	令和5年度(見込)	備考
			第8期計画値(人)					
第8期実績値(人)								
計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!				

高齢介護課(介護保険班)

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5)
【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いするものです。

基本目標		6 多様な住まいへの支援			該当ページ	57	
基本施策	取組内容	(3)サービス付き高齢者向け住宅等の整備			担当部局	高齢介護課	
サービス付き高齢者向け住宅等の整備	・サービス付き高齢者向け住宅等の整備については、事業の立ち上げを考える事業者があれば、県や関係機関等と連携を図りながら協議を行い、検討を進めます。	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考	
数値目標			B:継続	今後、事業の立ち上げ希望等があった時に備え支援体制を整える。			
		項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
			第8期計画値(か所)				
			第8期実績値(か所)				
			計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
		項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
	第8期計画値(人)						
	第8期実績値(人)						
	計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			

高齢介護課(高齢者福祉班)

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5)
【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いするものです。

基本目標		7 介護保険事業の適切な運営と充実		該当ページ	58	
基本施策	取組内容	(1)介護サービスの質の向上		担当部局	高齢介護課	
①苦情・相談等への対応	<ul style="list-style-type: none"> 利用者をはじめとする市民からの苦情や相談、意見に対する対応を行います。 和歌山県和歌山県国民健康保険団体連合会などと連携を図りながら、利用者に対する適切な助言と介護サービス事業者に対する指導を行います。 今後も迅速に解決できるよう、関係機関等と連携を図りながら対応していきます。 	取組み状況(成果や取組みの実施状況・課題)	達成状況	1 できた	具体的な内容 ホームページ等においてわかりやすい説明を行うことで、介護保険制度等に理解を深めながら、制度やサービスへの苦情や相談、意見についてはそれぞれの詳細の聞き取りを行いながら、利用者に対して適切な助言を行うことができた。サービス事業者に対しては、運営指導や集団指導において利用者とのトラブルを避けるためにも記録の重要性や書類の整備等について説明を行い、事業者として苦情や相談の解決を行うよう指導しました。	備考
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	B:継続	具体的な内容 今後も関係機関等と連携を図りながらサービス事業者の質の向上に努めています。	備考
		取組み状況(成果や取組みの実施状況・課題)	達成状況	1 できた	具体的な内容 居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所5者に実地指導を実施。令和3年度は居宅介護支援事業所11者及び地域密着型サービス事業所5者に実施し、基準を満たさない事項について指導しました。また介護報酬の請求についても返還及び見直しを求めました。また、令和3年度及び令和4年度集団指導を実施し、所管している全事業者に対して運営基準及び介護報酬の算定の適切な運用について指導しました。	備考
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	B:継続	具体的な内容 令和4年3月31日付けの通知「介護保険施設等の指導監督について」により、運営指導は施設系サービスは「3年に1回以上の頻度で行うことが望ましい」とされているため、紀の川市では所管している全事業者の指導を事業者の協力を得ながら3年に1回実施していく。	備考
②介護サービス事業者に対する助言・指導	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の希望や生活環境、経済環境等に配慮しつつ、利用者の自立支援に資する適切なサービスが提供され、介護サービス事業者の不正請求並びに事業者の指定取消に至る悪質な事例発生を未然に防ぐために、介護サービス事業者に対して和歌山県と合同で実地指導等を行い、適正な事業運営を確保するよう努めます。 今後も事業所指導を継続し、適正な事業運営とサービスの質の確保に努めます。 	取組み状況(成果や取組みの実施状況・課題)	達成状況	1 できた	具体的な内容 居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所5者に実地指導を実施。令和3年度は居宅介護支援事業所11者及び地域密着型サービス事業所5者に実施し、基準を満たさない事項について指導しました。また介護報酬の請求についても返還及び見直しを求めました。また、令和3年度及び令和4年度集団指導を実施し、所管している全事業者に対して運営基準及び介護報酬の算定の適切な運用について指導しました。	備考
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	B:継続	具体的な内容 令和4年3月31日付けの通知「介護保険施設等の指導監督について」により、運営指導は施設系サービスは「3年に1回以上の頻度で行うことが望ましい」とされているため、紀の川市では所管している全事業者の指導を事業者の協力を得ながら3年に1回実施していく。	備考
		取組み状況(成果や取組みの実施状況・課題)	達成状況	2 概ねできた	具体的な内容 訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション、介護老人保健施設、介護医療院におけるリハビリ専門職の従事者数及び整備状況等の把握は出来ていない。自立支援に力を入れている通所事業所は自立支援型通所介護事業所として認定しサービスの充実を努めた。また、地域の病院に所属するリハビリ専門職と連携し地域リハビリ活動支援事業の充実を図った。	備考
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	B:継続	具体的な内容 訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション、介護老人保健施設、介護医療院におけるリハビリ専門職等と利用者の自立に向けた行動ができるようリハビリテーション提供体制の充実を努める。	備考
③リハビリテーション提供体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> 訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション、介護老人保健施設、介護医療院におけるリハビリ専門職の従事者数、サービス提供事業所数、及び整備状況等の把握をし、利用者の自立に向けた生活機能の維持向上に向け、健康維持や社会参加に向けた行動ができるよう、リハビリテーション提供体制の充実と環境整備を行います。 	取組み状況(成果や取組みの実施状況・課題)	達成状況	2 概ねできた	具体的な内容 訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション、介護老人保健施設、介護医療院におけるリハビリ専門職の従事者数及び整備状況等の把握は出来ていない。自立支援に力を入れている通所事業所は自立支援型通所介護事業所として認定しサービスの充実を努めた。また、地域の病院に所属するリハビリ専門職と連携し地域リハビリ活動支援事業の充実を図った。	備考
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	B:継続	具体的な内容 訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション、介護老人保健施設、介護医療院におけるリハビリ専門職等と利用者の自立に向けた行動ができるようリハビリテーション提供体制の充実を努める。	備考
		項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
		第8期計画値(か所)				
第8期実績値(か所)						
計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			
数値目標		項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
		第8期計画値(人)				
		第8期実績値(人)				
		計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

高齢介護課(介護保険班)

高齢介護課(介護保険班)

高齢介護課(総合事業班)

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5) 【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いするものです。

基本目標		7 介護保険事業の適切な運営と充実			該当ページ	58	
基本施策	取組内容	(2) サービスを円滑に利用するための支援			担当部局	高齢介護課	
①利用者のサービス選択に対する支援	・必要に応じて地域包括支援センターや生活支援サービス等についても情報提供を行います。	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
			1 できた	窓口・電話での対応については対応職員のスキルアップを行い、ホームページや広報誌および各種通知案内・パンフレット等については利用者がいつでも情報を得られるよう、またわかりやすいものとなるよう、常に最新の状態で更新し、内容の充実・工夫を図りました。			
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容			備考
			B:継続	窓口・電話での対応については、今後高齢化に伴う需要の更なる増加を予測し、本庁のみならず支所職員等にも説明会や研修によるスキルアップとICT等を活用し効率化を図りながら、また、常に最新の情報をホームページ等に掲載等することで、利用者のサービスの選択に対する支援を継続していきます。			
②低所得者への支援	・社会福祉法人等利用者負担軽減制度事業の制度対象者の減少が続いているため、すでに制度を利用している法人に対してはさらなる利用を促進します。 ・集団指導等を通じてサービス事業所に対しても制度の趣旨についての周知を行い、利用促進を図ります。	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考
			2 概ねできた	経済的な理由により、必要な介護サービスの利用をためらうことがないよう、サービスを提供する社会福祉法人がその社会的役割として利用者負担の軽減を図ることにより、適切なサービス利用につなげることができました。ホームページでの案内を新たに開始する等により、制度の要件を満たしているが令和3年度から増加しました。			
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容			備考
			B:継続	集団指導時等これまでも実施している事業所に対する制度の周知をはじめ、市民へのわかりやすい情報提供を今後も継続し、制度の周知を図り、低所得者で生計が困難な利用者に対する支援を今後も継続していきます。			
数値目標		項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
			第8期計画値(か所)				
			第8期実績値(か所)				
		計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
		項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
			第8期計画値(人)				
第8期実績値(人)							
計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!				

高齢介護課(介護保険課)

高齢介護課(介護保険課)

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5)
【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いします。

【記入例】 ※記入例はあくまで参考として載せています。

基本目標	7 介護保険事業の適切な運営と充実	該当ページ	59-61			
基本施策	取組内容	(3)介護保険事業の適切な運営	担当部署 高齢介護課			
①介護給付費適正化事業の推進	<p>■要介護認定の適正化、ケアプランの点検、介護給付費通知、医療情報との突合・縦覧点検等による介護報酬請求の適正化や県との合同による監査指導の実施により、介護を必要とする利用者一人ひとりに応じた適切なサービスを提供し、不適切な給付等については正しく、介護給付等費用適正化の取り組みを行います。</p> <p>■要介護認定の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切かつ公平な要介護(要支援)認定を行うため、認定調査の際に、調査対象者の人権の尊重や身体状況について十分な配慮に努めるとともに、調査の公平・公正を確保するため、調査員の能力向上を目的とした研修会等への参加を促します。 ・認定調査票についても、随時内容を確認し、指導を行います。 ・認定審査会に関しては、班長会議等を開催し、合議体・委員間で情報を共有することで、認定審査基準等の平準化を図ります。 	達成状況	具体的内容	備考		
		2 概ねできた	認定調査は市職員により行っているが、調査を円滑に進めるため、調査員研修を受講した居宅介護支援事業所及び介護施設に所属する介護支援専門員等による調査も行っている。調査員研修を受講させることで、認定調査員のスキル向上及び調査内容の平準化を図った。認定審査会では、各種研修や班長会を実施し、審査委員のスキル向上や認定内容の平準化を図ったが、期間についてややバラつきが見られた。			
	今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	B:継続	今後も研修や会議を通じてスキル向上や平準化を図っていく。			
	<p>■ケアプランの点検</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護支援専門員が作成したケアプランが「紀の川市ケアマネジメントに関する基本方針」を踏まえたものであって、「自立支援」につながる適切なものになっているかを介護支援専門員とアドバイザーと、保険者が一緒に確認しながら点検を実施し、介護支援専門員の気づきを促すとともに、介護支援専門員の資質の向上を図ります。 	達成状況	具体的内容	備考		
		1 できた	介護支援専門員が作成したケアプランについて、「紀の川市ケアマネジメントに関する基本方針」を基に介護支援専門員とアドバイザー(外部講師)、保険者(市)が一緒に確認しながらケアプラン点検を実施し、適切なケアプランとなるよう介護支援専門員の気づきを支援し、改善につなげた。			
	今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	B:継続	面談によるケアプラン点検だけでなく、書面でのケアプラン点検についても介護支援専門員と一緒に確認し、気づきを促していく。			
	<p>■住宅改修の点検等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の実態に沿って適切な住宅改修が行われるよう、リハビリ専門職による利用者宅の状況確認と、工事見積書の工事前点検、竣工時の書類審査や訪問調査等を行います。 ・調査の際に点検すべきポイントを確認するためのチェックシート作成など、事業の内容の充実を図ります。 ・福祉用具利用者等に対するリハビリ専門職の訪問調査等を行い、福祉用具の必要性や利用状況を確認します。 ・利用者に対して適切な支援となるよう、事業者に対して介護保険住宅改修や福祉用具購入の趣旨・手続きの方法等の周知をしていきます。 	達成状況	具体的内容	備考		
		2 概ねできた	件数について増減はあるが、リハビリ専門職による利用者宅の状況確認と、職員による工事見積書の工事前点検、竣工時の書類審査や訪問調査等を行い、利用者に対して適切に支援し、事業者に対して適正な給付につなげるよう周知等を行った。			
	今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	B:継続	理学療法士等による調査により適正な給付となっているので、今後も継続していく。			
	<p>■縦覧点検・医療情報との突合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者ごとに複数月にまたがる介護報酬の支払状況を確認し、提供されたサービスの整合性、算定回数・日数等の点検を行います。 ・国民健康保険団体連合会システムを活用した後期高齢者医療や国民健康保険の入院情報と介護保険の給付情報の突合、事業者への照会・確認等を行い、給付日数や提供されたサービスの整合性を図るなど、請求内容の適正化を図ります。 	達成状況	具体的内容	備考		
		1 できた	国民健康保険団体連合会システムを活用し、提供されたサービスの整合性を確認することによって給付の適正化を図った。			
	今後の見込み(力をいれていきたいこと、改善点など)	B:継続	今後も国民健康保険団体連合会システムを活用し、適正化を図っていく。			
<p>■介護給付費通知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の受けたサービスを利用者が改めて確認することで、適切なサービスの利用を考えたり、事業者による適切なサービス提供を啓発したりするために、事業者の介護報酬請求や費用の給付について介護給付費通知(年2回)を郵送します。 	達成状況	具体的内容	備考			
	1 できた	年2回通知書を発送することにより、利用者が自ら受けたサービスについて確認を行うことができた。				
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	B:継続	通知書の内容について少ない件数であるが利用者から市に問い合わせがある。事務量や作成送付コストに対する効果は低いが、一定の効果が見られるため引き続き実施する。				
②制度の趣旨普及	<p>市広報紙やホームページ、介護保険利用の手引き、保険料のお知らせ等を活用し、制度の趣旨普及に努めます。</p>	達成状況	具体的内容	備考		
		2 概ねできた	介護保険制度が持続可能なものとなるよう、特に資格、認定、給付事務及び介護サービス事業所に係る運営基準等の案内についてホームページへの記載の充実化を図った。その他都度送付する案内文等についてもわかりやすいものとなるよう変更を行った。			
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	B:継続	介護保険制度が持続可能なものとなるよう、また、信頼を高めていくため、市民や事業者と制度の趣旨等を共有することで、今後ともわかりやすい資料等の提供に努めていく。また、視聴覚障害の方にもわかりやすいホームページや冊子等の作成を検討する。				
数値目標	認定調査員研修受講者数	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
		第8期計画値(人)	90	90	90	
		第8期実績値(人)	40	26	46	
	計画比	44.4%	28.9%	51.1%		
	ケアプラン点検数	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
		第8期計画値(回)	500	500	500	
		第8期実績値(回)	792	780	792	
	計画比	158.4%	156.0%	158.4%		
	福祉用具アセスメント数	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
		第8期計画値(回)	40	40	40	
		第8期実績値(回)	24	5	20	
	計画比	60.0%	12.5%	50.0%		
住宅改修アセスメント数	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考	
	第8期計画値(回)	40	40	40		
	第8期実績値(回)	12	9	10		
計画比	30.0%	22.5%	25.0%			
縦覧点検数	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考	
	第8期計画値(回)	3,200	3,200	3,200		
	第8期実績値(回)	3,057	1,608	1,600		
計画比	95.5%	50.3%	50.0%			
医療情報突合数	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考	
	第8期計画値(回)	6,300	6,300	6,300		
第8期実績値(回)	6,239	6,935	7,000			

項目	計画比	99.0%	110.1%	111.1%	備考
		令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	
介護給付費通知発送数	第8期計画値(件)	8,000	8,000	8,000	
	第8期実績値(件)	6,991	7,017	7,000	
	計画比	87.4%	87.7%	87.5%	

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5)
【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いします。

基本目標		7 介護保険事業の適切な運営と充実			該当ページ	62
基本施策	取組内容	(4)在宅医療・介護連携の推進			担当部局	地域包括支援センター
①在宅医療・介護連携の推進	・医療と介護ニーズを併せもつ高齢者の増加が見込まれることから、在宅医療サポートセンターを中心に在宅医療と介護に関する多職種との緊密な連携を図り、利用者からみて一体的なサービス・支援が提供されるような取組みを充実させます。 ・PDCAサイクルを活用し、地域の医療介護連携の実態把握や課題の抽出を行うとともに、問題解決に向けた取組みについて検討します。	取組み状況(成果や取組みの実施状況・課題) 3 あまりできなかった	達成状況 在宅医療サポートセンターを中心に在宅医療と介護に関わる多職種との連携を図り、研修や情報交換を行った。利用者からみて一体的なサービス・支援が提供されるような取組みは充分実施できなかった。	具体的内容 在宅医療サポートセンターを中心に、多職種の連携や必要とされる医療と介護の提供体制の構築を目指し、今後のニーズや課題の抽出に取組む。	備考	包括支援センター
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など) C:見直し・改善	方向性 在宅医療サポートセンターを中心に、多職種の連携や必要とされる医療と介護の提供体制の構築を目指し、今後のニーズや課題の抽出に取組む。	具体的内容 在宅医療サポートセンターを中心に、多職種の連携や必要とされる医療と介護の提供体制の構築を目指し、今後のニーズや課題の抽出に取組む。	備考	
②在宅医療・介護情報の共有支援	・地域ケア会議や認知症施策に医療機関等にも参加してもらい、地域包括支援センター、介護支援専門員やサービス事業所とも連携できるような引き続き支援します。 ・顔がみえる関係づくりを推進するため多職種連携研修等を開催し、医療・介護関係者の連携強化に向けた取組みを実施します。	取組み状況(成果や取組みの実施状況・課題) 2 概ねできた	達成状況 地域ケア会議や認知症施策に医療機関等にも参加を呼びかけ、地域包括支援センター、介護支援専門員やサービス事業所とも連携できるような支援を行った。多職種連携研修等を開催し、医療・介護関係者の連携強化に向けた取組みを実施した。	具体的内容 地域ケア会議や認知症施策に医療機関等にも参加を呼びかけ、地域包括支援センター、介護支援専門員やサービス事業所とも連携できるような支援を行った。多職種連携研修等を開催し、医療・介護関係者の連携強化に向けた取組みを実施した。	備考	包括支援センター
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など) B:継続	方向性 引き続き取組みを実施する。	具体的内容 引き続き取組みを実施する。	備考	
③在宅医療に関する市民への普及啓発	・高齢者の暮らしに対する「不安」を「安心」に変えられるよう、介護や医療が必要になっても自分らしい生活をするために、早い段階から準備・行動することの大切さについて講演会等を開催して、普及・啓発に取り組めます。 ・アドバンス・ケア・プランニング(ACP:「人生会議」)に関する基本的な知識や考え方を正しく理解した人材(介護職等)を育成し、市民が人生の最終段階について考えたり話しあったりする機会づくりの啓発に努めます。	取組み状況(成果や取組みの実施状況・課題) 3 あまりできなかった	達成状況 新型コロナウイルス感染症対策のため講演会は実施できなかった。	具体的内容 新型コロナウイルス感染症対策のため講演会は実施できなかった。	備考	包括支援センター
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など) C:見直し・改善	方向性 在宅医療・介護連携に関する啓発に取組む。効果的な方法や内容を検討して行く。	具体的内容 在宅医療・介護連携に関する啓発に取組む。効果的な方法や内容を検討して行く。	備考	
数値目標		項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
		第8期計画値(か所)				
		第8期実績値(か所)				
		計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
		項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考
		第8期計画値(人)				
第8期実績値(人)						
計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3～5)
【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いするものです。

基本目標		7 介護保険事業の適切な運営と充実			該当ページ	62		
基本施策	取組内容	(5) 家族等への介護支援強化			担当部局	高齢介護課		
①交流機会の充実	・引き続き、家族介護者交流事業を社会福祉協議会に委託して「介護者教室」「介護者サロン」「介護セミナー」を開催し、介護者同士の情報交換の場や相談できる機会を確保します。	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況 3 あまりできなかった	具体的内容 一昨年度、昨年度に比べ事業実施回数は多かったが、コロナ禍による参加者の増加を望めなかった。		備考		
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性 B:継続	具体的内容 新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、基本的な感染症対策を行ないつつ事業を継続する。		備考		
②介護者支援体制の充実	・地域包括支援センターを中心に、介護者がいつでも相談できるような体制の充実に努めます。	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況 2 概ねできた	具体的内容 包括支援センターでは毎年2万件超の相談対応を来所、電話、訪問の実施等で行っており、支援や担当部署につなげました。		備考		
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性 B:継続	具体的内容 今後も包括支援センターを中心に介護者がいつでも相談できる体制の整備・充実に努めていく。		備考		
数値目標		項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考	
		第8期計画値(か所)						
		第8期実績値(か所)						
		計画比		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
		項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込)	備考	
		第8期計画値(人)						
第8期実績値(人)								
計画比		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!				

高齢介護課(高齢者福祉班)

高齢介護課(包括支援センター)

第9期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定のための施策検証シート

第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(R3~5)
【進捗状況と課題、今後の方向性】調査 回答様式

●第8期紀の川市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の進捗状況を把握し、次期計画策定への基礎資料とするために記入をお願いするものです。

基本目標		7 介護保険事業の適切な運営と充実		該当ページ	62			
基本施策	取組内容	(6)サービス人材の確保と育成		担当部局	高齢介護課			
サービス人材の確保と育成	・不足する介護人材を確保するため、介護に関する入門的研修を実施し、研修修了者の介護分野への参入を支援し、介護の仕事の魅力向上を図るなど、人材の新規参入の促進、潜在有資格者の掘り起こしを推進します。 ・拡大する介護需要に対応し、質の高い介護サービスを安定的に提供できるようにするため、介護を担う人材のスキルアップを促進します。	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況 1 できた	具体的内容 就労の場の確保、就労やボランティア意欲の高い者の把握等を推進していくことを目的に、就労的活動支援コーディネーターを設置し、人材確保に努めた。また、就労を希望する者に対し、入門的研修を実施する体制を整備した。	備考			
		今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性 B:継続	具体的内容 今後も就労的活動支援コーディネーターを設置し、介護人材確保に努めていく。	備考			
数値目標		項目	令和3年度			令和4年度	令和5年度(見込)	備考
			第8期計画値(か所)					
			第8期実績値(か所)					
		計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			
		項目	令和3年度			令和4年度	令和5年度(見込)	備考
			第8期計画値(人)					
第8期実績値(人)								
計画比	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!					

高齢介護課(総合事業班)